

## 前回の意見整理表

発言者	意見・質問	回答
早川委員	駐車場の地下化は物理的に不可能という説明があったが、表現としては妥当ではない。立体駐車場であれば可能なのではないか。	「物理的に不可能」を改め、「設置台数が確保できない、コストがかかる、配置計画上の制約がある等、地下化は難がある」とする。
園田委員	プラットホームの天井が、ほぼ道路と同じ高さになるとの事だが、土を盛らないと緑化できないのではないか	コンクリートで 60cm 程度の擁壁を造り、プランターのような緑化を行う。 (会長)フラットとしてプランターのような形で緑化をする案と、斜めに盛り土をして緑化を行う案を用意した。
村井委員	駐車場の基本的な台数は、17 台というのは法令で義務付けられているのか、大型バスの駐車場が必要であるのか。	緑化のために大型バスの駐車場は削除しようかと考えている。駐車場の算定として、25 台程度を想定している。建築指導課と協議をした結果、特殊ケースなので最終図面がないと判断できない。
金子委員	駐車場を地下化した場合、ランニングコストがいくらかかるか調べてほしい。	年間 100 万円程と考える。(照明、消防設備の点検、コンクリート、ライン補修等)
岡田委員	東は総合体育館、南は市本庁舎、北はテニスコート及びグラウンドというエコセンター(仮称)周辺の東西南北の環境と調和のとれたデザインにしてほしい。	すべての面が“オモテ”になるデザインとして、すべての面をテラコッタルーバーで仕上げる。
岡田委員	世界に誇れるような大それたもの・背伸びした施設ではなく、地域に溶け込むデザインにしてほしい。例えば、黄色・赤色・緑色等の色彩をうまく利用したものを提案する。	テラコッタルーバーで仕上げる中、ルーバーの色のトーンを変え、グラデーションをつける。
岡田委員	駐車場を地下にしてほしいという意見があるが、反対である。地下に造れば、工事費も上がり、市民目線からみたら税金の無駄使いだと思う。例えば、芝生広場を縮小して、新エコプラザの北側周辺に駐車場を設置し、緑の土手で駐車場が見えないようにしたらどうか。	駐車場については、平面駐車とし、分散配置とする。
岡田委員	周辺をデッキで周回・回廊できるのは、非常に良く、賛成である。デッキ上から桜を見てもらうのもいいのではないか。	春先はデッキから桜を鑑賞できる。
岡田委員	バラ園については、分散化してもよいのではないかと。絶対に新クリーンセンター内に設置する必要はないと思う。市役所の南側のスペース(現在、金網フェンスが設置されている場所)に設置し、バス停の乗降する方にも楽しめるような景観にしたいのではないかと。	現在のバラは老木であり、今のバラ園をいったん閉園とし、バラを市民に配布する予定。新クリーンセンター完成時に、新たなバラ園を設置する。
岡田委員	現在のクリーンセンターは、住民からの認知度が低い。クリーンセンターがこの場所にあることも理解していない人が多い。よって、新クリーンセンターは気軽に来られ、利用できるものにしてほしい。設置する所はどこでもいいが、カフェはいいと思う。	新クリーンセンターは環境学習の場として、気軽に来れる施設としたい。常設のカフェは用途上不可能。新事務所棟のコミュニティラウンジかエコプラザ(仮称)において、環境コミュニティカフェは可能と考える。
岡田委員	エコセンターとエコプラザのネーミングだが、行政と市民が共有している施設であるので、「むさしの」にちなんだ、親しみやすく、柔らかく、覚えやすいようにしたらよいのではないかと。例えば、「ムーエコセンター」・「ムーエコプラザ」というように、頭に「ムー」を入れたりしたら、武蔵野の特徴や親しみが出るのではないかと。このネーミン	エコセンター、エコプラザは仮称である。しかるべき時期にネーミングの決め方を協議会などで協議したいと考える。

	<p>グを利用して、東側の植栽部は低木の樹木を配置し、ネーミング表示をイルミネーションで施す仕掛けにしたらどうか。</p> <p>新施設へ歩いてくる人・自転車で来る人がいるので、周辺の歩道整備も重要ではないか。歩道表示の仕方も工夫が必要ではないか。</p>	<p>周辺整備の検討で議論</p>
塩澤委員	<p>建物自体のデザインが大事であり、煙突とセットで見る必要がある。出された案のフォルムは全て箱型であるが、どうしても工場である感がぬぐえない。建物全体のフォルムに曲線的なフォルムにすることは出来ないか。四角く、工場の感じがある時点であこがれの対象ではなくなってしまう。難しければ、事業者の提案の中に入れても良いと考える。</p>	<p>四角い構造を利用しながら、テラコッタルーバーで仕上げ、コーナー部にまるみをつける。工場のイメージを払しょくする、やわらかく、“やさしい”デザインに仕上げる。</p>
副会長	<p>曲線などの造形などを持たせるためには、特に公共施設としては何らかの意味を持たせる必要がある。また、箱型であっても良いデザインは可能である。イメージでディテールを出すことも可能である。</p>	
村井委員	<p>建築のイメージとして、工場は冷たいが、昔の工場は巨大でも温かいイメージがあった。オルセイ美術館では、四角の中でも曲線の切り取りがある。</p>	
村井委員	<p>東面の斜面について、子供が覗くと中にパッカー車が見えるっていう遊び心を刺激する仕掛けも面白い。</p>	<p>東面のコミュニティスペースからプラットフォームをのぞく窓を設置。</p>
新垣委員	<p>ガラス貼りの管理棟は、監視しているようであり、いかにも市の公共施設という雰囲気を感じる。芝生広場と管理棟の組み合わせについて、市民が芝生広場でイベントをするのに相応しい、広場と一体感を持てるような管理棟にしてほしい。</p>	<p>(副会長)今の事務所棟がガラス張りであることが管理されている感じであるとのことだが、全面ガラス張りであることは相当大胆であると評価している。</p>
越智委員	<p>東側のプラットフォームの上について、高さをゼロにしてくれたのはありがたい。しかし、明り取りのイメージが工場感を取りきれない。</p>	<p>明り取りの代わりに、東面にプラットフォームをのぞける窓を設置し、明るさを確保。</p>
越智委員	<p>階段について、曲線にできないか。また、一方向からだけではなく、両方向から階段を取ることは出来ないか。</p>	<p>階段部もテラコッタルーバーで仕上げ、やわらかく、“やさしい”デザインを演出する。</p>
木村委員	<p>東面についてフラットをした案を出してもらったが、一つの利点として、中央通り側からの見通しが良くなったと感じる。</p>	<p>東面フラット化したことで、中央通り側からの見通しを確保。</p>
木村委員	<p>芝生広場では全て芝生のみにするのではなく、高木を入れることも良い。木陰は暑い時の日よけにもなり、シンボルツリーにもなる上に、緑化計画を補助出来る。</p>	<p>パークタウンの広場同様、芝生広場の周囲に高木を配置するなどの緑化計画を検討。</p>
早川委員	<p>自転車置き場はどこにあるのか。</p>	<p>駐輪場は芝生広場に隣接した部分に設置する予定。</p>
平田委員	<p>広場になるところについて、どのようにするか余地は残しておいて欲しい。</p>	<p>周辺整備での検討</p>
平田委員	<p>屋上について、太陽光発電をつけてほしい。</p>	<p>事業者選定で、太陽光発電を含めて、再生可能エネルギー利用を提案で求める。</p>
飯村委員	<p>見学者ホール天井のデザインなども話し合う機会が欲しい。</p>	<p>内装デザインも検討する。</p>

早川委員	人を集めるためには東側の体育館から回廊としてつなげ、体育館にいる若い人たちが来やすくするのはどうか。	建築基準法、原則道路上に構造物は建設できない。許可申請によって可能性はあるが、必然性が必要であり、設置は難しいと考える。以上のことから道路横断の回廊は計画しない。
越智委員	大型横断歩道として、総合体育館と野球場、テニスコートをつなぐという観点から、シャワーなどの利用を容易にして、さらにクリーンセンターに人が寄るようになり、さらに桜並木を上から見ることも出来るようになり、まちの活性化につながる。	
興相委員	昔は横断歩道橋が多くあったが、今はあまり使われないため無くなってきている。	
千綿委員	桜通りが大好きであり、歩道橋などを作らず、自然の緑を大事にした地域でありたい。	
山崎委員	成蹊大学前や武蔵野大学前の歩道橋について、ほとんど使われていない。	
島森委員	日常の風景を考えると、歩道橋は賛成できない。	
高橋健一委員	個人的には四角いデザインが良い。四角でも向上に見えないデザインもある。	四角い構造を利用しながら、テラコッタルーバーで仕上げ、コーナー部にまるみをつける。やわらかく、“やさしい”デザインに仕上げる。 * 機械部分は防音上窓を設けられない。 * 防犯上の対策を講じる。
藻谷委員	四角そのものは嫌ではない。壁面の材料次第で柔らかさは作ることは出来る。北側の壁面で、緑化が作れない部分に段差が出来る訳であるが、そこにガラスを使って機械等が見えるのも面白いと思う。歩道橋について、確かに面白いアイデアだが、道に大きなものが横断することによって、現在綺麗な桜並木に異物感が出来るかと思う。また、スポーツをする人がクリーンセンターに立ち寄るよというアイデアもあったが、それはまた目的が違うため、また別の機会に来ていただく方が良い。	
興相委員	「開かれた」という意味で、階段やデッキなどは市役所から見て丸みを持たせたりして、視覚的に面白いものになる。居心地も良いのではないかと思う。しかし、グリーンパークで同様の場所があるが、居心地が良いことによって子供たちがたむろする場所となり、管理上の問題がある。	
島森委員	基本的なものは四角いものが良い。無駄が出来ない。入口の形や窓、周りの道などで曲線を取り入れる方が良いのではないか。地域に溶け込むという意味では、レンガ調の方が自然に、他の建物とマッチすると考える。	
会長	最終的なデザインのまとめなどは、副会長にお願いしたい。	
副会長	基本的な条件として、プラットホームを下げたフラット化ということ、駐車場については分散配置で良いのかと思う。入りやすい施設、建物の中が見えるデザイン、親しみのある温かいイメージが共有されていると考えている。デザイン性の高いものを評価していくことが大事だと考えており、そこが年明けの課題かと思う。	
会長	緑の映えるデザインで人を引き付け、イベントを行えるものにする、住民参加を含めたごみの歴史を内部に入れていくことなどを求めたい。	まとめ